

学力向上対策中期計画

平成27年度～平成28年度

課題

- 課題意識に基づく具体的な対応策の創出
- 実証研究の推進
- 組織的な授業改善・学力向上への取組

- 思考力・判断力・表現力等を高める授業づくり
- 児童生徒の自立的な学習態度の育成

6つの視点とその取組

1. 学校の構えを整える

- 学力向上推進プランに基づき具体策を実行
- 学校指導訪問の強化

3. 力のある授業を創る

- きのくに学力定着フォローアップの実施
- 学力向上コアティーチャーの養成・活用
- 思考力を高める教材を活用した授業づくり
- 学力調査を活用した指導方法改善研修の実施
- 研究授業情報webサイトでの発信

5. 学びのセーフティネットを充実する

- 補充学習の充実・強化
- 家庭学習の充実
- スクールソーシャルワーカーの活用促進
- PTAとの連携強化
- 継続的な児童生徒への指導・支援の充実

2. 質の高い授業づくりを組織的に進める

- 授業の基本スタイルの確立
- 校長の授業参観と互見授業の徹底
- 「ことばの力」のさらなる向上
- 学校図書館を活用した学習活動の充実
- 学力形成に係る研修の実施
- 学力向上推進に係る管理職等研修

4. 学力調査を生かし切る

- 全国学力・学習状況調査や県学習到達度調査を生かした指導の徹底
- 学力調査の活用の徹底
- 全国学力・学習状況調査の結果周知
- チャレンジ確認シートの活用の徹底

6. 県教育委員会としての責任ある態勢を整える

- 学力向上対策本部の設置
- 学力向上対策班の設置
- 学力向上対策の積極的な広報
- 学力向上に係る協議会の開催

全体像

